

手術数でわかる

地方別の「いい病院」ランキング



INDEX

がんの解説記事.....②

肺がん.....③

乳がん.....④

食道がん.....⑤

肝胆膵がん.....⑥

胃がん.....⑦

大腸がん.....⑧

前立腺がん.....⑨

子宮がん.....⑩

放射線治療.....⑪

心臓病の解説記事.....⑫

心臓手術.....⑬

心カテーテル治療.....⑭

心筋焼灼術.....⑮

脳疾患の解説記事.....⑯

脳腫瘍.....⑰

脳動脈瘤開頭術.....⑱

網膜硝子体手術等
(眼の手術)の解説記事.....㉑

網膜硝子体手術等.....㉒

人工関節置換術の解説記事.....㉓

人工関節置換術股関節.....㉔

人工関節置換術膝関節.....㉕

関東編

(東京、神奈川、千葉、埼玉、栃木、群馬、茨城)

関東トップ60病院を都県順に

本誌は手術数という客観的な指標を病院選びの一つの目安にしておくと、2002年から「手術数でわかる いい病院」という企画を毎年続けている。

全国の医療機関の手術数などを独自に調査し公開する内容で、病院のその疾患に対する専門性、熟練度がわかるとして、読者からも医療界からも反響が大きい一冊だ。

10周年にあたる今年、最新の2012年版を2月に発売した。各疾患別の手術数を全国ランキングとして情報公開したが、読者のみなさんからは、さらなる要望として「近隣の病院の実績を知りたい」という声をいただいた。

そこで本誌は、「いい病院」で集めた手術数データを①関東、②近畿、③北陸・甲信越・中部、④北海道・東北・中国・四国・九州の4プロッ

クに分け、地域別に改めて編集、提供することにした。

1回目は関東編(東京、神奈川、千葉、埼玉、栃木、群馬、茨城)である。

肺がんや乳がんなど、さまざまな部位のがん、心臓病、脳疾患、網膜硝子体手術等(眼の手術)、人工関節置換術の5分野17疾患・治療について、手術数の多い関東トップ60施設でいったん区切り、それを都県順に並べ替えた。これで地域の実績ある病院が一目瞭然だろう。

解説記事では5分野について、地域のトップ病院の治療方針などを中心に取材、紹介した。各疾患の最新治療動向や、よりくわしい手術数の内訳などは発売中の週刊朝日MOOK「手術数でわかる いい病院」(690円(税込み、左写真参照))をご覧いただきたい。本誌・坂田一裕日増大号に掲載予定です。



網膜硝子体手術等(眼の手術) 小切開手術が主流に

急速な高齢化と生活習慣病の蔓延で、網膜硝子体手術が必要となる病気の患者は増え、関東地方の手術数も年々増加している。網膜硝子体手術は網膜剥離、糖尿病網膜症、網膜の中心にあたる黄斑部の疾患の治療として実施するものだ。

「この手術は、以前は20ゲージ(直径0・9ミリ)というサイズの器具で実施していたのですが、より細い23ゲージ(直径0・6ミリ)、25ゲージ(直径0・5ミリ)を使う小切開硝子体手術が主流になりつつあります」

こう話すのは、東京2位の駿河台日本大学病院眼科科長の島田宏之医師(同大眼科診療教授)だ。都心部のアクセスのいい同院には、全国から患者が集まってくる。

小切開硝子体手術は切開創が小さいので縫合の必要がなく、術後の炎症や合併症が少ない。同院は国内ではいち早く04年から導入した。

「眼にやさしい負担の少ない手術を考え、現在は全症例を25ゲージの器具で実施しています」(島田医師)

神奈川県および横浜市全域をカバーする基幹病院で神奈川2位の横浜市立大学市民総合医療センターも06

年から全症例を25ゲージで手術する。

同センター眼科部長の門之園一明医師(同大眼科教授)は、小切開硝子体手術は質の高い医療だと説明する。

「20ゲージと25ゲージの器具を比較すると、その差は0・4ミリ。0・4ミリで何が違うの」と思われるかもしれませんが、外科手術での開腹と内視鏡との違いをイメージしてください。

それぐらい患者さんのからだに与える影響に差があります。目は繊細な感覚器ですから、刺激や負担はできるだけ少ないほうがいいのです」

埼玉県内の網膜剥離や重症の糖尿病網膜症患者が集まる埼玉1位の獨協医科大学越谷病院は、20ゲージと25ゲージを使い分けている。同院眼科診療部長の筑田真医師(同大眼科教授)はその理由を次のように説明する。

「症例によっては20ゲージを使ったほうが手術しやすい場合もあります。

25ゲージだけでは対応できず、手術途中で20ゲージの器具を入れる穴を追加で開けることも時にはあります。私たちは25ゲージというサイズだけにこだわるのではなく、どちらを使ったほうがいていいにきれいに手術できるかで選びます」

硝子体手術の適応条件についても慎重に考え、むやみに手術数を増やすようなことはしたくないとも話す。

「この手術では硝子体というゲル状の組織を取り除いて、網膜や黄斑部を治療します。でも、元々からだにあるものは意味があつて存在しているので、硝子体もできるなら残したほうがいい。流行だからこの手術をするのではなく、長期的な予後も考え、その患者さんにとってよりいい治療法を選んでいきます」(筑田医師)

同院は84年の開院当初から積極的に硝子体手術を実施している。当時

は実施できる施設が限られていたが、手術器具などの進歩とともに、急速に普及した。最近は入院施設を持たない眼科病院も多くの硝子体手術を

手がけるようになってきた。

「重症の糖尿病患者など全身的な管理が必要な場合を除き、小切開硝子体手術が登場したことで日帰り手術をする施設も出てきました。そのため、ここ1〜2年は手術数の上位に民間病院も入ってくるようになりました」(島田医師)

仕事や家庭の事情などで入院は避けたい人にとって、日帰り手術はありがたい。しかし入院不要という手軽さだけで治療施設を選ばないほうがいい、と門之園医師は警告する。

「日帰り手術を望む気持ちはわかりますが、少なくとも重症の場合は入院治療が望ましいでしょう。短時間で済むものが多い眼科の手術は、簡単だと誤解されがちです。でも奥のデリケートな部分に触れる硝子体手術は、高い技術が必要で術後の管理も大事です」(門之園医師)

また、網膜硝子体手術は対象となる病気の範囲が広く、黄斑部の疾患など比較的簡単な手術もある。そのため手術数の多い病院だから難症例の経験が豊富とは言い切れない。

「医師の説明に不安を感じたらセカンドオピニオンなど別の医師にも意見を聞き、慎重に治療を受けられる施設を選んでほしいですね」(同)

ライター・植田晴美



駿河台日本大学病院
眼科科長
島田宏之医師



横浜市立大学
市民総合医療センター
眼科部長
門之園一明医師



獨協医科大学越谷病院
眼科診療部長
筑田真医師

	病院名	手術数	住所	常勤	主な医師名
東京	杏林大学病院	985	三鷹市新川6-20-2	11	平形明人 井上 真
	駿河台日本大学病院	759	千代田区神田駿河台1-8-13	4	島田宏之 中静裕之
	西葛西・井上眼科病院	580	江戸川区西葛西5-4-9	4	齋木 裕 野崎康嗣
	東京医科大学病院	525	新宿区西新宿6-7-1	8	後藤 浩 若林美宏
	慶応義塾大学病院	521	新宿区信濃町35	7	小沢洋子 篠田 肇
	竹内眼科クリニック	484	台東区雷門1-16-4 立花国際ビル7階	2	竹内 忍 塚原逸朗
	東京大学病院	402	文京区本郷7-3-1	2	柳 靖雄 野田康雄
	日本大学板橋病院	402	板橋区大谷口上町30-1	2	中島正巳 嘉村由美
	帝京大学病院	382	板橋区加賀2-11-1	5	篠田 啓 渡邊恵美子
	東京医科大学八王子医療センター	334	八王子市館町1163	2	片井直達 横井克俊
	順天堂大学順天堂医院	308	文京区本郷3-1-3	3	河野博之 谷内修太郎
	昭和大学病院東病院	307	品川区西中延2-14-19	9	植田俊彦 伊藤 勇
	東京慈恵会医科大学病院	299	港区西新橋3-19-18	5	渡辺 朗
	東京医科歯科大学病院	299	文京区湯島1-5-45	3	菅本良治 高瀬 博
	井上眼科病院	292	千代田区神田駿河台4-3	1	大野尚登
	二本松眼科病院	247	江戸川区平井4-10-7	1	大槻勝紀
	東邦大学医療センター大橋病院	238	目黒区大橋2-17-6	3	八木文彦 北 善幸
	東京厚生年金病院	227	新宿区津久戸町5-1	3	田邊樹郎 高橋秀徳
	聖路加国際病院	208	中央区明石町9-1	4	大越貴志子 越前成旭
	(国)東京医療センター	192	目黒区東が丘2-5-1	2	秋山邦彦 渡辺 健
公立昭和病院	187	小平市天神町2-450	2	土田展生	
前田アイクリニック	186	渋谷区代々木1-38-5 KDX代々木ビル8F	2	前田利根 酒田久美	
東邦大学医療センター大森病院	178	大田区大森西6-11-1	5	枿久保哲男 渡辺 博	
日本医科大学病院	162	文京区千駄木1-1-5	2	高橋 浩 志和利彦	
東京女子医科大学病院	157	新宿区河田町8-1	2	堀 貞夫 小暮朝子	
馬詰眼科	122	福生市志茂224-1	1	三木大二郎	
神奈川	北里大学病院	610	相模原市南区北里1-15-1	3	柳田智彦 白谷 徹
	横浜市立大学市民総合医療センター	586	横浜市南区浦舟町4-57	4	門之園一明 荒川 明
	総合新川橋病院	409	川崎市川崎区新川通1-15	6	内海 通 薄井紀夫
	深作眼科	319	横浜市西区楠町5-1	2	深作秀春
	聖マリアンナ医科大学病院	315	川崎市宮前区菅生2-16-1	6	上野聰樹 高木 均
	東海大学病院	310	伊勢原市下糟屋143	4	河合憲司 鈴木崇弘
	横浜市立大学病院	292	横浜市金沢区福浦3-9	3	西出忠之 上本理世
	大口東総合病院	275	横浜市神奈川区入江2-19-1	1	新納昭子
	昭和大学横浜市北部病院	194	横浜市都筑区茅ヶ崎中央35-1	3	藤澤邦見 南 雅之
	横須賀共済病院	106	横須賀市米が浜通1-16	1	竹内 聡
千葉	千葉大学病院	680	千葉市中央区亥鼻1-8-1	5	山本修一 佐藤栄寿
	順天堂大学浦安病院	601	浦安市富岡2-1-1	5	佐久間俊郎 清川正敏
	東邦大学医療センター佐倉病院	536	佐倉市下志津564-1	6	前野貴俊 柴 友明
	東京慈恵会医科大学柏病院	320	柏市柏下163-1	7	郡司久人 加藤秀紀
	サトウ眼科クリニック	126	松戸市松戸1307-1 松戸ビル6階	1	佐藤 剛
	亀田総合病院	123	鴨川市東町929	2	堀田一樹 堀田順子
	東京女子医科大学八千代医療センター	115	八千代市大和田新田477-96	2	船津英陽 野間英孝
埼玉	獨協医科大学越谷病院	704	越谷市南越谷2-1-50	5	筑田 眞 松本行弘
	埼玉医科大学病院	703	毛呂山町毛呂本郷38	3	米谷 新 森 圭介
	栗原眼科病院	485	羽生市下岩瀬289	3	栗原秀行 鈴木茂揮
	たにかわ眼科クリニック	463	入間市東町7-14-12	2	谷川 弘 片桐美和
	自治医科大学さいたま医療センター	243	さいたま市大宮区天沼町1-847	1	梯 彰弘
	さいたま赤十字病院	232	さいたま市中央区上落合8-3-33	6	石井 清 越野 崇
	埼玉医科大学総合医療センター	171	川越市鴨田1981	1	櫻井真彦
栃木	豊栄会ほしあい眼科*	156	さいたま市緑区大門内町4293	1	星合 繁
	埼玉社会保険病院	121	さいたま市浦和区北浦和4-9-3	2	中島秀登 寺内直毅
	獨協医科大学病院	642	壬生町北小林880	8	妹尾 正 松島博之
群馬	自治医科大学病院	358	下野市薬師寺3311-1	1	佐藤幸裕
	群馬大学病院	1034	前橋市昭和町3-39-15	12	岸 章治 大谷倫裕
茨城	小沢眼科内科病院	622	水戸市吉沢町246-6	5	小沢忠彦 塙本 幸
	東京医科大学茨城医療センター	465	阿見町中央3-20-1	2	岩崎琢也 三浦雅博
	筑波大学病院	423	つくば市天久保2-1-1	4	岡本史樹 平岡孝浩
	山王台病院眼科・内科クリニック	161	石岡市東石岡5-2-33	1	栗原勇大
	友愛記念病院	126	古河市東牛谷707	2	代田幸彦 今泉敦志

※2010年5月開院